

## 【3月13日（月）感謝の気持ち】

すっかり春の陽気になりました。校長先生は、朝、学校にくるときに、春の訪れをいくつも見つけながら歩いてきました。みなさんも、季節を感じる心で、春を探してみてください。正門のところにある桜もつぼみをふくらませています。

さて来週3月21日は春分の日、昼と夜の長さが同じになる日です。その春分の日をはさんだ前とあとの3日間ずつと合わせた一週間を、お彼岸といいます。

お彼岸には、ご先祖様に感謝の気持ちをこめてお墓参りをする風習があります。この一週間にお墓参りに行く人も多いかと思います。今、学校でたくさんの友達といっしょに学べる幸せ、家族と過ごせる幸せ、ごはんをお腹いっぱい食べ、夜はぐっすり眠れる幸せをご先祖様に感謝してきてください。

感謝の話をしましたが、今週と来週は「感謝の気持ちを伝える週」にしてほしいと思います。「ありがとう」の言葉だけではなく、行動で伝えていきましょう。

例えば、このあと教室に入る際、靴をきちんとそろえて靴箱に入れるとか、お道具箱の中をきちんと片付けておくとか、給食をぜんぶきれいに食べて食缶を空っぽにして返すなど、いろいろあります。

そして、みなさんのことが大好きで、大切に思っているからこそ、一生懸命勉強を教え、ときにはほめ、ときにはしかってくれた先生方への感謝の気持ちも伝えてください。先生方への感謝の気持ちを伝えるには、これまで教えてもらったこと、しかってもらったことを思い出して、先生に「言われる前にする」ことを心がけてください。係や当番の仕事、勉強の準備やよい姿勢、静かにするときはずっと静かに、などです。みなさんがいろいろなことを、言われる前に自分たちからすることで、先生方は笑顔で見守ってくれるでしょう。今週と来週は、あと何回、先生の笑顔を見られるでしょうか。

今日は今週と来週、感謝の気持ちを伝えましょうというお話でした。

それではお話を終わります。（礼）